



11/15 無事故無災害を願って 除雪安全祈願祭

降雪時期の到来を前に、除雪時の安全を願い、車両センターにおいて《除雪安全祈願祭》が行われました。祈願祭では、除雪業務を担う千歳市環境整備事業協同組合の荃津代表理事のほか、横田副市長や浜除雪部会長、各ブロック長ら13人が代表して玉串をささげ、関係者約50人が今シーズンの無事故を祈願しました。荃津代表理事は作業員に向けて「初心に戻り、無事故無災害で乗り切るようお願いしたい。市民に喜ばれる除雪をしましょう」と呼びかけました。



11/21 3年ぶりに親交あためる 東京千歳会交流会



東京千歳会は、東京都内のホテルにおいて令和元年以来3年ぶりの交流会を開催しました。参加した163名は久しぶりの再会を喜び、ふるさと千歳を語り合いました。交流会は、太田 英昭 会長のあいさつに始まり、市内立地企業や支笏湖まつり実行委員会などのPRが行われたほか、市に勤務する航空会社社員によるスピーチが行われ、参加者は大いに楽しんでいました。平成14年に設立された東京千歳会は、今や全国各地に500名を超える会員を擁しています。

11/27 ゲームでつながる楽しさ、学びを体験 北海道エアポートeスポーツチャレンジ2022

人気ゲーム《FORTNITE》の対戦イベント《北海道エアポートeスポーツチャレンジ2022》が新千歳空港のポルトムホールで開催されました。イベントは親子DUO部門とSOLO部門に分かれ、参加者は対戦ブースでゲームをプレイ。別室に設けられた大型スクリーンに対戦の様子が放映され、会場を盛り上げました。25組が参加した親子DUO部門は、3回のラウンド制で合計獲得ポイントを競う形式。第2ラウンドを制した市内在住の北川 沙絵子さん・稜真さん（小学5年生）親子が、総合3位に入賞しました。稜真さんは「(3位という結果に)少し悔しい気持ちもある」としながらも「今後もeスポーツの大会で活躍したい」と意気込んでいました。



11/3 児童虐待防止のシンボル《オレンジリボン》 高校生ボランティアが配布



市内の高校生ボランティアが、児童虐待防止のシンボル《オレンジリボン》をイオン千歳店で配布しました。オレンジリボンは11月の《児童虐待防止推進月間》にあわせ、啓発品として作成。イオン千歳店のスタッフに贈呈したほか、1階フードコート横に設置された展示ブースにて来店した方への配布・呼びかけを行いました。配布に参加した生杉 海夏さん（千歳北陽高校ボランティア部）は、オレンジリボンに込めた思いとして「受け取った方が、にぎやかで楽しく、仲のよい家庭を築けたらいいなと思います」と話しました。



11/11 最高峰の舞台で堂々入賞 スコーレ千歳が快挙を報告



スコーレ千歳に所属する森本 将太さん（千歳中2年）、石黒 梨恵奈さん（桜木小6年）、酒井 桃花さん（北陽小6年）の3選手が市役所を訪問し、全国からトップスイマーが出場する最高峰の2大会で達成した快挙を報告しました。13歳ながら14歳以下のカテゴリで5位に入賞した森本さんは、コーチの北本 剛毅さんが「来年のすべての大会で優勝候補」と太鼓判を押す逸材。「来年は優勝めざしてがんばりたい」と、早くも次の大舞台を見据えていました。

8/22 全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会



女子12歳以下 フリーリレー 4×50m 3位

10/2 JSCAブロック対抗 水泳競技大会



女子12歳以下 フリーリレー 4×50m 3位



男子14歳以下 背泳ぎ 200m 5位

11/14 冬の交通安全運動 人波街頭啓発



市は、千歳市交通安全運動推進委員会と共催で、11月13日から22日までの《冬の交通安全運動》にあわせ、14日、千歳警察署員や交通安全協会の会員ら約30人とともにJR千歳駅前周辺の沿道において、《スピードダウン》などと書かれた旗を掲げながら、通行車両に対し交通安全を呼びかけました。また、交通安全運動期間中は、街頭啓発のほか、「高齢者の交通安全教室」を開催し、さまざまな危険性への理解を深めていただきました。

人のうごき

《総人口》
97,678人 (-15)
男性 49,687人 (-32)
女性 47,991人 (+17)
《世帯》51,450世帯 (+3)

()内は、前月との比較です。

12-1 現在

広報ちとせからのお知らせ

広報ちとせの発行日は毎月10日です。この日までに届かないときは、次の番号にご連絡ください。なお、町内会に加入している方へは、お問い合わせしません。

広報広聴課 広報係
☎(24)0104 FAX(22)8851